



# 「映画『祇園祭』と京都」

京都大学人文科学研究所(全国共同利用・共同研究拠点)「オーラル・ヒストリー・アーカイヴス」による戦後日本映画史の再構築「研究会」は、これまであまり顧みられることがなかった、映画製作を支えた様々な領域の現場スタッフ、映画が流通するまでの様々な領域の人たちの経験をオーラル・ヒストリーとして参照可能な形に収集・蓄積するべく、2016年度から三年間実施してきた。本シンポジウム企画は、研究会でのゲストへのヒアリングを通じて浮かび上がってきた課題としての、京都府・京都市が製作に関わった映画『祇園祭』の意味を検証するために企画したものである。映画『祇園祭』は俳優の中村錦之助のイニシアティブにより、日本映画界の大スターたちが会社の垣根を越えて結集して製作され、1968年11月に全国公開された作品で、2018年は丁度公開50周年に当たる。本シンポジウムによって同作品の製作意義、特に京都府がその製作に関わった意味を問い直したい。

京都大学人文科学研究所(全国共同利用・共同研究拠点)「オーラル・ヒストリー」  
アーカイヴスによる戦後日本映画史の再構築「研究会」 班長・谷川建司



映画『祇園祭』より。©京都文化博物館

## 映画『祇園祭』概要

応仁の乱で荒廃した京都。だが、京都の町衆はその廃墟の中からたくましい復興の歴史を開こうとしていた。笹屋新吉(中村錦之助)を中心とする若者たち、下層の商人、職人は団結して町の再建に立ち上った。町衆の上流階級である土倉・酒倉衆をつきあげ、室町幕府の不当な収税に反対し、彼らは自らの手で京都の町々に自治の体制を作り上げた。その間に、土一揆との悲惨な戦闘(山科の戦い)があり、六角堂炎上、近江の馬借(武装した運搬業者集団)との同盟の成立がある。また、ツルメソ(賤民)、河原者との交流があり、その娘あやめ(岩下志麻)と新吉の激しい恋愛があり、貧しい町衆の生活のドラマが描かれる。それらすべてのエピソードは、奔流のように走って、京の町全体の民衆の祭典「祇園祭」へと統一されていく。町衆の経済力と民衆の団結に脅威を感じた幕府は、祇園社に命じて祭りの実行を禁止しようとした。だが、町衆は弾圧を跳ね返して、夏の真昼の京都の町に、祝祭の凱歌は沸き起こった。……



映画『祇園祭』より。©京都文化博物館

製作・日本映画復興協会/配給・新日本興業・松竹映配・日本映画復興協会/カラー/シネマスコープ/11巻/4601m/168分/1968年  
11月23日公開(松竹・東急洋画系)

## 10/28(日) 研究報告会「京都史における『祇園祭』」

(於、京都大学人文科学研究所4階大会議室)

### 講師プロフィール

#### 木村智哉

(明治学院大学非常勤講師/映像産業史) ■主著:『東映動画株式会社における映画製作事業とその縮小』(谷川建司編『戦後映画の産業空間 資本・娯楽・興行』森話社、2016年)

#### 板倉史明

(神戸大学大学院国際文化研究科准教授/映画学) ■主著:『映画史における〈異本〉とフィルム復元——伊藤大輔作品を中心に』(『歴史評論』(753) 6-19、2013年1月号)/『映画と移民——在米日系移民の映画受容とアイデンティティ』(新曜社、2016年)

#### 太田米男

(大阪芸術大学芸術学部教授・一般社団法人京都映画芸術文化研究所代表理事/映像学) ■主著:『映画の復元と保存に関するワークショップ』10年(『映画テレビ技術』(744) 45-49、2014年8月号)

#### 京楽真帆子

(滋賀県立大学人間文化学部教授/中世史) ■主著:『平安京都市社会史の研究』(塙書房、2008年)、『牛車で行こう!』(吉川弘文館、2017年)

#### 高木博志

(京都大学人文科学研究所所長/近代史) ■主著:『近代天皇制と古都』(岩波書店、2006年)、『近代天皇制の文化史的研究』(1997年、校倉書房)

#### 木下千花

(京都大学大学院人間・環境学研究所准教授/映画学) ■主著:『溝口健二論——映画の美学と政治学』(法政大学出版局、2016年)

#### 谷川建司

(早稲田大学政治経済学術院客員教授/映画史) ■主著:『アメリカ映画と占領政策』(京都大学学術出版会、2002年)、『高麗屋三兄弟と映画』(雄山閣、2018年)

## 次回予告 シンポジウム「博物館と文化財の危機——その商品化、観光化を考える」

■講師:久留島浩/小泉和子/高木博志/岩城卓二  
■日時:11月17日(土) 13:00~18:00 ■場所:人文研本館大会議室

### キャスト

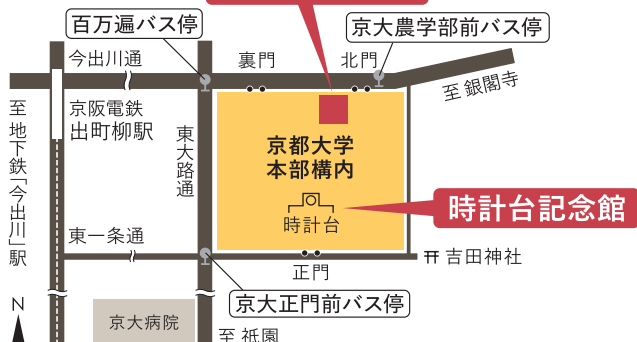
製作:小川玲一郎、久保圭之介、浮田洋一、遠藤嘉一、茨常則、中岡清、加藤彰朗、鈴木一成/企画:伊藤大輔/監督:山内鉄也/助監督:宮嶋八蔵、萩原将司/原作:西口克己/脚本:鈴木尚也、清水邦夫/撮影:川崎新太郎/美術:井川徳道/録音:野津裕男/照明:中山治雄/編集:河合勝巳/音楽:佐藤勝

### キャスト

中村錦之助(新吉)/花久子(いち)/佐藤オリエ(お鶴)/岩下志麻(あやめ)/永井智雄(河原又四郎)/田中邦衛(権次)/志村喬(恒右衛門)/田村高廣(助松)/藤原釜足(源蔵)/小川吉信(源太夫)/香川良介(文助)/沢村国太郎(倉下太夫)/御木本伸介(丹波屋伝蔵)/三船敏郎(熊左)/下元勉(山科言繼卿)/瀧美清(伊平)/北大路欣也(於菟)/伊藤雄之助(赤松政村)/高倉健(異組代表)/美空ひばり(町衆)/中村賀津雄(町衆)

### 人文科学研究所

※北門を入ってすぐ右側



●市バス17、203系統「百万遍」下車徒歩5分/31、201、206号系統「京大正門前」下車徒歩3分  
●京阪電車「出町柳」下車東へ徒歩10分、京都大学「裏門」に入って約3分  
\*駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用下さい。